



あだっこ防災

2016.10.5 避難訓練

第2号

◎2 学期避難訓練を実施しました！

日時：平成 28 年 10 月 5 日（水）10:00～

- 目的：・地震発生時とその後の危険を想定し、指示に従って迅速に避難する
- ・地震による影響で建物等の崩落の対応について理解する
 - ・緊急地震速報を聞き、冷静に判断し、行動する

内容：①緊急地震速報（震度 6 弱設定）が鳴る

②放送に従って避難を開始する

「訓練、訓練。ただいま地震がありました。が収まりました。念のため、みなさんは、運動場へ先生の言うとおりに静かに避難しなさい。」

③運動場南側で集合・点呼・報告

④校長先生のご講評

⑤生活部の先生からのお話

⑥教室で事後指導



すばやく机の下にもぐることができました。

たてものなかひなん
建物の中を避難するときは、頭上や
たか高いところのちゅうい、くずれたり
お落ちたりしそうなものをさけて
ひなん
避難しよう！！



今回の訓練は、子どもたちには事前に避難訓練があることを知らせずに実施しました。子どもたちは驚いた様子でしたが、緊急地震速報を聞いて、すぐに机の下にもぐって、身を守ることができていました。机の脚をしっかりと持つということも意識できていました。前回、そして、今までの訓練の積み重ねから、冷静な判断と行動をしようとする意識が身についていたようでした。その後、静かに落ち着いて運動場に向かって避難することができました。

事後のふり返しシートの「ろうかななどで落ちてくるものがないか頭上に注意しながら避難できた」というアンケート項目では、「できていない」という回答が複数ありました。第1号にもありましたが、「自分の命は自分で守る」を防災の合い言葉に、避難時にも、しっかりと周りを見て危険を回避するという心を心がけていってほしいと思います。

ご家庭でも、地震の際に危険になりそうな箇所の確認を、子どもたちといっしょにしていただけたらと思います。

◎次回の避難訓練

※3 学期の避難訓練では、事前連絡をせずに、また、授業時間とは限定せずに訓練を行いたいと考えています。

これまでの避難訓練を生かして自分自身の判断や行動で身を守ってほしいと思います。